

競技実施要領

1 競技規則

令和4年度版全国障害者スポーツ大会競技規則によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チーム編成は、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名以内とする。
- (2) 男女別にチームを編成する。

3 競技方法

- (1) 競技は男女別にトーナメント方式とする。
- (2) ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
- (3) 試合は3セットマッチとする。各セットは25点のラリーポイント制とし、2セットを先取したチームの勝ちとする。なお、得点が「24対24」の同点になった場合、それ以降は、2点リードしたチームをそのセットの勝者とする。第3セットは、25点制で行い、コートチェンジはいずれかのチームが13点を先取したときに行う。
- (4) 試合は、ワンボールシステムで行う。
- (5) その他、監督会議で申し合わせ事項を設けることができる。

4 競技者の服装

- (1) 背番号は1番から12番までとする。やむを得ない場合は1番から99番までとする。
- (2) リベロプレーヤーを登録する場合は、他の競技者と区別できる色のユニフォームを着用すること。
- (3) 監督、コーチ、マネージャーは、規定のマークを左胸部につけること。なお、未着用の場合は、チームベンチへ入る事を制限する事がある。

5 試合球

(公財)日本バレーボール協会検定球5号球(人工皮革・カラーボール)を用いる。

6 その他

- (1) コート内には、監督、コーチ、マネージャー、及び選手以外は入場することができない。但し、緊急を要する場合に限り、主催者の判断により入場を認める事もある。
- (2) 競技日程は、組み合わせ結果(令和4年5月20日(金)に代理抽選)にて通知する。

7 新型コロナウイルス感染拡大防止について(競技中における注意事項)

- (1) 試合前後の握手は一礼で代替える。
- (2) 試合前円陣やベンチでの集合時、できるだけ密集・接触をさけること。
- (3) 競技中のハイタッチ、握手等はできるだけ控えること。
- (4) ネット際などで、相手に向いた状態での発声は控えること。
- (5) ベンチでは間隔を空けて座ること。
- (6) タオル、水ボトル、アイシングバッグなどの共用は禁止とする。
- (7) 試合間に、ボール、ベンチの消毒を行う。